



企業・団体名	学校法人三幸学園 仙台こども専門学校		事業内容	保育士・幼稚園教諭を養成する専門学校です。質の高い保育者を養成するため、豊富な知識を持つ教員からの専門授業・万全の実習サポート・3teachersシステムサポートの就職支援・多様な行事を実施しています。		
連絡先	住所	〒 984-0851 仙台市若林区新寺1-4-16				
	T e l	022-742-5660	9:00~18:00	F a x	022-257-7503	担当者 教員 大橋 彩矢香
支援可能対象団体	【職場見学】【就業体験】【講師・指導者の派遣】【施設・物品の貸出】 全て特に制限なし				支援可能人数	【職場見学】【就業体験】【施設・物品の貸出】 全て特に制限なし
支援可能地区	全県				支援可能時期	随時受入
支援分野	<b>【職場見学】【講師・指導者の派遣】</b> 子育て・地域づくりに関すること <b>【就業体験】</b> 子育て・地域づくりに関すること 福祉・医療・健康・介護に関すること <b>【施設・物品の貸出】</b> 教育・学習支援に関すること 子育て・地域づくりに関すること					
支援内容	<b>【職場見学】</b> ○施設見学:保育士・幼稚園教諭養成までの授業で使っている施設を見学することができます。 ○授業見学:実際の授業を見学することができます。テスト等がない限りはほぼ全ての授業を見学することができます。 ○模擬授業:希望があれば、希望に添って模擬授業することもできます。座学だけでなく、ピアノや制作・紙芝居等の実践的な授業も可能です。 <b>【就業体験】</b> ※実際の就業現場ではございませんが、現場経験者（教員）が就業体験を行うことが可能です。 ○出張型:保育の現場で実際に使われている手遊びや紙芝居を実際に読んで体験することや、簡単なおもちゃ作成を行います。日程につきましてはご相談ください。 ○来校型:学校内の施設(スタジオ)を使い、現場で使われているパラバルーンを使って様々な表現方法を体験することができます。 <b>【講師・指導者の派遣】</b> テーマ:「保育者になるための基礎知識」 保育者はただ子どもを預かる・遊ぶだけでなく、子どもの成長に関わる重要な役割をしています。また、同じ子どもを預かる保育園・幼稚園・こども園にも実は違いがあります。そのような保育者としての基礎知識を経験豊富な教員が楽しく授業します。 テーマ:「現場で使える保育者実践」 身の回りにある廃材を使って子どもたちが喜ぶおもちゃを制作します。また、その場ですぐにできるピカチュウやディズニー、アンパンマン等の手遊び等を覚え一緒にいきます。 <b>【施設・物品の貸出】</b> 当校にある施設・物品であれば、授業や行事で使用していない限りお貸しすることが可能です。					
過去の支援例	<b>【職場見学】</b> ○高校生の進路授業による上級学校訪問 ○中学生の上級学校訪問 ○小学生の修学旅行での職業体験 <b>【就業体験】</b> ○出張型:高校に教員が出向き、保育者としての仕事内容・やりがい等を伝えた後、手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせ体験を実施。また、仙台にちなんで「むすび丸」の折り紙制作等を行いました。 ○来校型:高校生や中学生・小学生・引率教員が来校し、分野説明等の後、季節に合わせたおもちゃ作成を行いました。 <b>【講師・指導者の派遣】</b> 高校へ教員が出向き、保育の概要の説明や簡単な手遊びを行っています。また、時間の都合がつかない際には制作(紙コップを使ったお化けや紙皿を使ったフリスビー)を実施した。 <b>【施設・物品の貸出】</b> ○予備校への模試実施による施設貸出 ○介護技術講習会への施設貸出					

<p>支援にあたり 特記・注意事項</p>	<p>実施日につきましては学校行事等で受入が不可能な日もあります。まずはご連絡ください。</p>
<p>業務の 紹介やPR</p>	<p>「仙台こども専門学校」の特徴は実践的な授業の豊富さです。どの授業も現場経験豊富な教員が体験談を交えて楽しく熱い授業を行っています。また、アクティブラーニングという能動的な授業を行うための研修を全教員が受けており、教員の授業アンケートも年2回行うなど、学生が多く時間を過ごす授業にこだわりを持っています。また、東北地区で最大となる子ども総合学科のコース選択では、強みを持った上で自信を持って現場に出てほしいという願いから保育士・幼稚園教諭以外にも、子育て心理カウンセラーやキッドビクスインストラクターなど保育に関わる資格を多く取得することができます。また、学校行事が年7回あり、授業だけでは学ぶことのできない計画性や自分の意見を相手にわかりやすく伝える方法等も学んでいます。学校行事の中には地域の子どもたちを呼んで実施するものもあり、実習以外でも積極的に子どもたちと関わる事ができるようにしています。</p>
<p>ホームページ</p>	<p><a href="http://www.sanko.ac.jp/sendai-child/">http://www.sanko.ac.jp/sendai-child/</a></p>